



風わたる

学校だより
NO. 11 (最終号)
令和7年3月25日
札幌市立篠路中学校

校長 中井 幸一

まずは皆さんにお礼を言わせてください。先日行われた卒業式、しっかりとした態度で参加し、厳粛な雰囲気を作ってくれました。また、在校生合唱、全校合唱では、心のこもった温かい歌声を響かせてくれました。私は3年生の晴れの日、「心温まる卒業式」にしたいと考えていました。もちろん主役は3年生ですが、在校生の皆さんの立派な態度、気持ちのこもった合唱がとっても良い雰囲気を作り上げてくれました。来賓の皆様からも、「とってもよい式ですね」「合唱が何よりも素晴らしいですね」とお褒めの言葉をいただきました。校長としてもうれしい限りです。皆さん、本当にありがとう。

さて、話は変わって、1年間の振り返りをしてみましょう。私は1学期の始業式に「皆さんのよさを発揮しましょう」という話をしました。皆さんはよさを発揮できましたか。自分のよさが分からなかった人はよさを見つけられたでしょうか。学校生活においては、様々な学校行事、日常の活動がたくさんありました。その中で自分のよさが発揮された場面があったでしょうか。はっきりと思いつくことができる人、とても素晴らしいです。それがこれからの学校生活、そして人生を送っていく上での強みになります。是非ともそのよさ、強みをどんどん伸ばしていきましょう。

もう一つ、2学期の始業式には「頑張ること」について話をしました。「今までと違い、少しでもいいから何か頑張ってみませんか」という話をしました。この1年間、ちょっとしたことでいいので、挑戦、チャレンジできたでしょうか。前にもお話しましたが、ちょっと頑張ることによって人は成長するものです。失敗しても構いません。そこから得られることはたくさんあります。進級するにあたって、改めて「頑張ること」について考えてください。新年度の目標を立ててください。

明日から春休みが始まります。心身ともにリフレッシュし、新学期を迎えてください。始業式に元気な姿の皆さんと会えるのを楽しみにしています。



離任される教職員からのメッセージ

<p>佐々木 俊光 教頭先生</p> <p>平成5年4月に着任して、当時7年ほど勤務しました。その時以来の勤務で懐かしさとともに、当時の教え子たちが親になっていることに年月を感じました。昔も今も篠路中の子どもたちは純朴でめんこく、地域の方々も地元愛が強く素敵です。今回は1年間という短い期間でしたがお世話になりました。</p>	<p>証本 結哉 主幹教諭</p> <p>篠路中学校の生徒たちは、人懐っこく、挨拶をすればきちんと返す生徒が多く、素晴らしいです。今後も失敗を恐れず、たくさんのお話を吸収し、成長してください。最後に、保護者の皆様におかれましては、多くの場面で支えていただきました。本当にありがとうございます。</p>	<p>大谷 大輔 先生</p> <p>篠路中学校ですごしてはや4年。この学校と生徒、保護者の皆様からたくさんのお話を学ばせていただきました。この度、休職という形で現場とは異なる場所で学校教育に関わる決断をいたしました。休職という扱いではありますが、籍は篠路中学校に置いております。街中で顔を合わせた際は、お気軽に声をかけていただければ幸いです。大変お世話になりました。ありがとうございました。</p>
<p>高桑 敬博 先生</p> <p>篠路中学校に勤務してから早6年。多くの感動と学びを皆様からいただきました。楽しいことと辛いことは人生において半々になるとどこかで聞いたことがあります。この6年は楽しかったことが多かったように感じています。ここでえた学びを次にも生かします。皆様もお元気で。本当にお世話になりました。</p>	<p>上林 風太 先生</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、中学生のみなさんを取り巻く環境は大きく変化してきています。4月からは新しい仲間との出会いが待っていますので、スマートフォンの画面ばかりを見て過ごすのではなく、対面での人間関係も楽しんでほしいと思います。3年間お世話になりました。</p>	<p>北垣 綾 先生</p> <p>短い間でしたが、素敵な出会いがたくさんありました。皆さんもこれから多くの「出会いを大切に…」輝く未来を切り開いてください。夢をもって、その夢に近づけるために、努力を続けてください。</p> <p>大変お世話になりました。ありがとうございました!!</p>
<p>中山 歩夢 先生</p> <p>教員になり初めて、着任した学校がこの篠路中学校でした。篠路中学校の生徒はとても明るい子が多く、毎日、生徒のみんなから元気を頂いていました。このような場所で過ごすことができとても幸せでした。1年間という短い期間でしたが大変お世話になりました。</p>	<p>大田 利幸 先生</p> <p>四半世紀ぶりに戻り、2年間お世話になりました。時が流れても変わらないものがあるのだなぁと実感していました。素朴な生徒とそれを支えてくれる温かく柔らかな家庭と地域。これが風土というのだと思います。素敵な風土の中で教育に関われたこと、ありがたく思っています。本当にお世話になりました。</p>	<p>坂本 ひとみ さん(校務助手)</p> <p>二年間と短い期間でしたがお世話になりました。篠路中のみなさんは、厳しい自然環境に生まれ、逞しく成長されていました。これからも、人としての基本(挨拶をするなど)を忘れずにさらなる成長を遂げてください。ありがとうございました。</p>

富田 真由美 さん(学校司書)

みんな大好きアンパンマンの作者、やなせたかしさんの言葉を贈ります。「人が一番うれしいのは、だれかを喜ばせること。人生はよろこばせごっこ。」本はみなさんを癒やし、励まし、勇気を与えてくれます。本は見たことのない世界を見せてくれます。おもしろかったことを誰かに伝えてよろこばせてください。いつもみなさんを応援しています!

始業式のお知らせ

令和7年度「1学期始業式」は4月8日(火)、登校時刻は8:15~8:25、下校時刻は11:45分(給食なし)です。入学式の係生徒につきましては、12:05頃の予定です。

持ち物:上靴、教科書を入れる鞆、靴袋を忘れずに持ってきてください。

- ・新3年生は、靴箱を使わず外靴を靴袋に入れて、2階の兄弟学級へ
- ・新2年生も外靴を持って3階の兄弟学級へ

保護者の皆様・地域の皆様におかれましては、本校の教育活動に御理解と、御協力をいただき、誠にありがとうございます。次年度も、どうぞよろしく願いいたします。

